

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、本年3月11日に発生した東日本大震災の影響等により経済活動が停滞し、さらに原子力発電所事故の長期化による全国的な電力不足が懸念されるなど、国内景気と個人消費の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような環境の下、当社グループの事業概況といたしましては、「航空関連事業」・「メディア・ライフサービス事業」において、機材・調達関連における空港特殊車両等の販売が好調に推移したものの、前期からの一部取引形態の変更や退役航空機の取扱数の減少等により、売上・利益とも前年実績を下回る結果となりました。

「リテール事業」・「フーズ・ビバレッジ事業」においては、農水産関連が前期に引き続き好調な実績をおさめたものの、東日本大震災の影響に伴う航空旅客数の減少による空港店舗関連の低調等により、売上・利益とも前年実績を下回る結果となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は19,604百万円（対前年同期比84.6%）となりました。損益面では、震災の影響等による売上高減少とそれに伴う売上総利益の減少を受けて、営業利益134百万円（対前年同期比40.3%）、経常利益70百万円（対前年同期比26.2%）、四半期純利益0百万円（対前年同期比0.2%）となりました。

連結業績 (金額単位：百万円)	前第1四半期 (平成22年4～6月)	当第1四半期 (平成23年4～6月)	前期比 (%)	前期差
売上高	23,174	19,604	84.6	△3,570
営業利益	334	134	40.3	△199
経常利益	268	70	26.2	△197
四半期純利益	170	0	0.2	△170

[セグメント別の概況]

セグメント別の概況につきましては以下のとおりです。なお、各業績数値は、グループ内セグメント間売上高及び振替高、配賦不能営業費用（管理部門の費用等）調整前の金額です。

前連結会計年度までリテール事業セグメントに分類していた贈答関連事業の内、雑貨関連事業の金額を当第1四半期よりメディア・ライフサービス事業セグメントに含めたため、以下の前年同期との比較においては、上記を組み替えた金額で分析しています。

① 航空関連事業

航空機関連では、航空機部品等の販売が順調に推移し、機材・調達関連では空港特殊車両等の販売が好調に推移しました。一方、退役航空機の取扱数の減少等により、セグメント合計では、減収・減益となりました。

これらの結果、売上高4,491百万円、営業利益169百万円となりました。

航空関連事業 (金額単位：百万円)	前第1四半期 (平成22年4～6月)	当第1四半期 (平成23年4～6月)	前期比 (%)	前期差
売上高	5,404	4,491	83.1	△912
営業利益	334	169	50.7	△164

② メディア・ライフサービス事業

不動産関連では、前第2四半期より一部取引形態を変更したこと等により減収となりました。また保険関連およびメディア関連では、法人の需要減等により低調に推移し、セグメント合計では減収・減益となりました。

これらの結果、売上高2,626百万円、営業利益275百万円となりました。

メディア・ ライフサービス事業 (金額単位：百万円)	前第1四半期 (平成22年4～6月)	当第1四半期 (平成23年4～6月)	前期比 (%)	前期差
売上高	3,711	2,626	70.8	△1,085
営業利益	361	275	76.1	△86

③ リテール事業

贈答用食品関連では、主にデパート向けの販売が前期に引き続き順調に推移し、またブランド・免税関連でも免税店向け卸売が順調に推移しました。一方、震災の影響に伴う航空旅客数の減少や消費マインドの低下等により免税店を含めた空港店舗関連や通信販売関連が低調に推移し、セグメント合計では減収・減益となりました。

これらの結果、売上高8,364百万円、営業損失39百万円となりました。

リテール事業 (金額単位：百万円)	前第1四半期 (平成22年4～6月)	当第1四半期 (平成23年4～6月)	前期比 (%)	前期差
売上高	10,184	8,364	82.1	△1,820
営業利益	25	△39	—	△64

④ フーズ・ビバレッジ事業

農水産関連では、サーモン加工品等の冷凍水産物が前期に引き続き好調に推移し増収となりました。一方、ワイン関連では、高額ワインを中心にホテル・レストラン向け業務用卸売の需要が減少したこと等により、セグメント合計では増収・減益となりました。

これらの結果、売上高4,229百万円、営業利益213百万円となりました。

フーズ・ビバレッジ事業 (金額単位：百万円)	前第1四半期 (平成22年4～6月)	当第1四半期 (平成23年4～6月)	前期比 (%)	前期差
売上高	3,908	4,229	108.2	321
営業利益	238	213	89.8	△24

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

売掛金が1,815百万円減少し、現金及び預金も1,368百万円減少しました。なお、有形固定資産が792百万円減少していますが、これは主に賃貸用不動産の所有目的を変更し、たな卸資産へ振替えたためです。

その結果、総資産は前連結会計年度末と比較して4,231百万円減少し、30,358百万円になりました。

(負債)

借入金が1,147百万円減少し、買掛金も1,936百万円減少しました。その結果、負債合計は前連結会計年度末と比較して4,206百万円減少し、16,407百万円になりました。

(純資産)

四半期純利益を計上しましたが、一方で剰余金の配当を行ったため、純資産は前連結会計年度末と比較して24百万円減少し、13,950百万円になりました。また、自己資本比率は5.1ポイント増加し、42.2%になりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年7月13日に公表しました「業績予想および期末配当予想に関するお知らせ」に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算方法)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,007,068	3,638,828
受取手形及び売掛金	8,822,161	6,998,735
有価証券	1,000,000	600,000
たな卸資産	5,213,580	5,161,310
その他	2,426,003	2,741,320
貸倒引当金	△110,266	△59,567
流動資産合計	22,358,547	19,080,627
固定資産		
有形固定資産	6,337,041	5,544,462
無形固定資産	699,004	629,875
投資その他の資産	5,195,218	5,103,428
固定資産合計	12,231,264	11,277,767
資産合計	34,589,811	30,358,394
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,514,286	6,573,723
短期借入金	2,515,993	3,356,769
未払法人税等	60,050	113,681
未払費用	1,844,389	1,545,376
その他	2,488,805	1,584,118
流動負債合計	15,423,526	13,173,670
固定負債		
長期借入金	4,044,205	2,055,640
退職給付引当金	292,457	332,566
役員退職慰労引当金	28,275	29,515
その他	825,903	816,095
固定負債合計	5,190,841	3,233,817
負債合計	20,614,367	16,407,488
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,558,550	2,558,550
資本剰余金	711,250	711,250
利益剰余金	10,482,317	10,416,710
自己株式	△75,687	△69,484
株主資本合計	13,676,429	13,617,026
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,994	△17,477
繰延ヘッジ損益	17,761	1,258
為替換算調整勘定	△823,396	△781,368
その他の包括利益累計額合計	△827,629	△797,587
新株予約権	13,276	9,882
少数株主持分	1,113,367	1,121,585
純資産合計	13,975,444	13,950,905
負債純資産合計	34,589,811	30,358,394

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	23,174,338	19,604,205
売上原価	17,992,540	15,290,732
売上総利益	5,181,798	4,313,472
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	293,554	279,915
給料及び手当	1,633,460	1,487,073
退職給付費用	105,060	123,105
減価償却費	170,123	150,559
賃借料	992,228	721,613
役員退職慰労引当金繰入額	7,020	1,240
その他	1,645,450	1,415,017
販売費及び一般管理費合計	4,846,896	4,178,525
営業利益	334,901	134,946
営業外収益		
受取利息	2,792	2,546
受取配当金	3,853	388
持分法による投資利益	955	—
為替差益	—	11,128
仲介手数料	12,496	4,702
株式割当益	21,104	—
その他	23,760	27,545
営業外収益合計	64,963	46,311
営業外費用		
支払利息	49,734	33,669
持分法による投資損失	—	46,341
為替差損	46,122	—
支払手数料	29,700	24,857
その他	6,114	5,997
営業外費用合計	131,671	110,866
経常利益	268,193	70,392
特別利益		
固定資産売却益	17,513	2,107
投資有価証券売却益	18,980	—
貸倒引当金戻入額	12,228	—
特別利益合計	48,722	2,107
特別損失		
固定資産処分損	110	14,484
投資有価証券評価損	—	10,080
早期退職関連費用	3,903	—
その他	—	3,197
特別損失合計	4,014	27,761

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
税金等調整前四半期純利益	312,901	44,738
法人税等	139,172	40,131
少数株主損益調整前四半期純利益	173,729	4,607
少数株主利益	3,125	4,320
四半期純利益	170,604	287

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	173,729	4,607
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,597	6,353
繰延ヘッジ損益	△34,653	△16,503
為替換算調整勘定	36,730	40,736
持分法適用会社に対する持分相当額	3,999	2,618
その他の包括利益合計	7,674	33,205
四半期包括利益	181,404	37,812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	177,307	30,328
少数株主に係る四半期包括利益	4,096	7,483

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額(注2)
	航空関連事業	メディア・ラ イフサービス 事業	リテール事 業	フーズ・ビバ レッジ事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,404,316	3,690,419	10,175,833	3,903,768	23,174,338	—	23,174,338
セグメント間の内部売上高 又は振替高	443	21,203	9,156	4,568	35,371	△35,371	—
計	5,404,759	3,711,622	10,184,989	3,908,336	23,209,709	△35,371	23,174,338
セグメント利益	334,410	361,590	25,352	238,109	959,463	△624,562	334,901

(注) 1. セグメント利益の調整額△624,562千円には、セグメント間取引消去△478千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△624,084千円が含まれています。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額(注2)
	航空関連事業	メディア・ラ イフサービス 事業	リテール事 業	フーズ・ビバ レッジ事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,491,726	2,579,658	8,358,920	4,173,899	19,604,205	—	19,604,205
セグメント間の内部売上高 又は振替高	70	46,502	5,374	55,530	107,479	△107,479	—
計	4,491,797	2,626,161	8,364,295	4,229,430	19,711,684	△107,479	19,604,205
セグメント利益又は損失(△)	169,648	275,284	△39,563	213,725	619,094	△484,147	134,946

(注) 1. セグメント利益の調整額△484,147千円には、セグメント間取引消去375千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△484,522千円が含まれています。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

従来よりリテール事業に区分していた贈答関連事業の内の雑貨関連事業を、組織変更に伴い当第1四半期連結会計期間からメディア・ライフサービス事業へ区分を変更しています。

なお、前第1四半期連結累計期間に開示している金額は、新しいセグメント区分により組み替えたものを記載しています。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。